

電照による宿根カスミノウの2月定植5月切り栽培

福島県農業総合センター 会津地域研究所

1 部門名

花き－カスミノウ－作型・栽培型

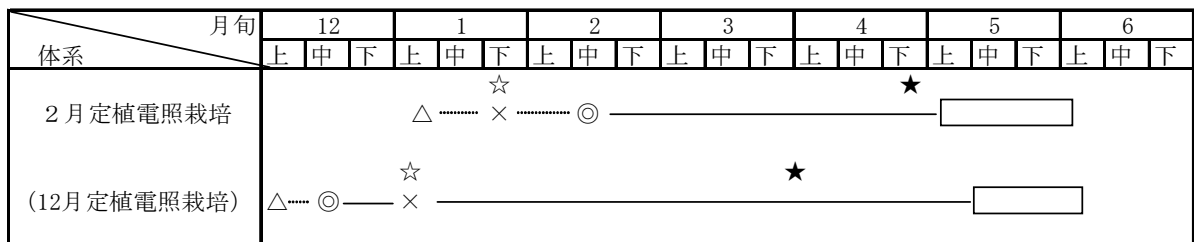
2 担当者

大竹真紀・鈴木宏和・芳賀紀之・江川孝二

3 要旨

宿根カスミノウの出荷時期を拡大し夏秋期を補完するするため、平坦地における2月定植無加温電照5月出荷作型を開発した。

- (1) 暖地の事例に準じた12月定植体系は栽培期間が長く、低温や寡照条件下でロゼットや生育停滞をまねきやすいため、定植時期を2月とし、4月30日まで電照した体系を組んだ場合の収穫時期を検討した(図1)。
- (2) 2月定植は12月定植に比べると到花日数(摘心日～収穫始期まで)が20日程度短縮され収穫期も早い。また、電照なしに比べ到花日数が11日程度早まり、電照効果が高い(表1)。
- (3) ハウスの保温性を高めることにより、さらに開花を前進させ到花日数を短縮できる(表1)。



△ 仮植 (セル苗購入、2.5号ポット使用) × 摘心 ○ 定植 ☆ 電照開始 ★ 電照終了
 育苗期間 (育苗用ハウス) ——— 本圃期間 □ 収穫期間

図1 無加温2重被覆における5月切り作型の特徴

表1 電照(無加温)と収穫期

品種名	試験年度	定植日	電照あり				電照なし				A-B
			収穫始期(10%)	収穫盛期(50%)	収穫終期(90%)	到花日数 ¹⁾ A	収穫始期(10%)	収穫盛期(50%)	収穫終期(90%)	到花日数B	
みやび	2008	2/22	5/6	5/11	5/21	91	5/15	5/19	6/2	100	-9
	2007	12/19	5/15	5/16	5/23	131	5/23	5/26	5/29	139	-8
ピュアスプリング	2008	2/22	5/9	5/13	5/17	94	5/15	5/20	5/23	100	-6
	2009	2/2	5/4	5/6	5/8	102	5/15	5/17	5/20	113	-11
	2010	2/12	5/4	5/12	5/18	103	5/15	5/22	5/24	114	-11
		3重被覆 ²⁾	4/19	5/1	5/7	88					-26
ホワイトロード	2006	12/16	5/11	5/15	5/20	125	5/18	5/24	5/30	132	-7
	2006	12/16	5/25	5/28	6/5	139	5/28	6/2	6/7	142	-3
雪ん子360	2007	12/19	5/24	5/27	6/2	140	6/4	6/7	6/11	150	-10
	2009	2/2	5/21	5/23	5/28	119	5/31	6/3	6/6	129	-10
	2008	2/22	5/18	5/23	5/31	103	6/2	6/4	6/8	117	-14
スノークイーン	2009	2/2	5/22	5/28	6/4	120	6/3	6/7	6/16	131	-11
	2010	2/12	6/2	6/5	6/12	131	6/11	6/14	6/18	140	-9
			3重被覆 ²⁾	5/22	5/28	6/4	121				
マリーベール	2008	2/22	5/25	6/4	6/13	110	6/6	6/13	6/24	121	-11
	2009	2/2	5/20	5/24	6/1	118	6/5	6/12	6/20	133	-15
	2010	2/12	5/25	6/2	6/5	124	6/11	6/16	7/3	140	-16
		3重被覆 ²⁾	5/16	5/21	5/31	115					-25

* 無加温2重被覆栽培。側窓は25℃で自動開閉。白熱電球:DENS100V60WG80Kを1球/3.3m²に設置し、22:00~2:00連続照明した。

1) 摘心時期～収穫始期までの日数 摘心日:2006年1/6、2007年1/4、2008年2/5、2009年1/22、2010年1/21

2) 3重被覆:2重被覆の内側にハウスを設置しビニール被覆した。

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成18年度～22年度センター試験成績概要